

ゼンガー先生のご逝去を悼む

ドイツ・マールブルク大学教授 Horst Senger 先生が 2015 年 2 月 7 日に 84 歳のご生涯を閉じられました。ゼンガー先生は微細藻類セネデスムスの同調培養、微細藻類の炭素代謝を制御する青色光効果、クロロフィル合成のメカニズムなど、多くの輝かしい業績を残されました。東京大学応用微生物研究所宮地重遠先生との深い交流をはじめ、多くの日本人研究者の研究室への受入れや、多くの研究者との交流を図るなど、我が国の微細藻類研究に対しても多くの功績を残されました。ゼンガー先生ご一家は皆さん親日家で、何度も日本を訪れ、多くの方々との交流を楽しんでおられました。



Professor Horst Senger

2010 年東京大学弥生講堂で開催された国際微細藻類シンポジウム「"微細藻類のバイオテクノロジー：食糧・環境・エネルギー」(マリンバイオテクノロジー学会共催)の特別講演において、日本における微細藻類研究の歴史を含めた素晴らしいご講演をお聴きする機会に恵まれたことは、今となっては大変貴重なものとなりました。その中で、長年研究されてきた微細藻類による水素生産が進展し、その水素で自動車が走る世界の到来を夢として語られました。先生には、その際のスライドの一部を以下に掲載させていただくことをお許しいただきたいと思います。多くの皆様にとって思い出深いものと思います。

長い間の先生の微細藻類研究に対するご功績と我が国の微細藻類研究の発展に寄与されたご恩に対して敬意と感謝の誠を捧げ、先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(筑波大学生命環境系 白岩善博)

The Japanese Society of Marine Biotechnology
International Symposium on Biotechnology of Microalgae
School of Agriculture, University of Tokyo, May 31st, 2010

THE UNIVERSITY OF TOKYO

Historical aspects
to the role of green microalgae in biotechnology

by
Horst Senger
Philipps-University
Marburg / Germany

1

Partnership between the Universities of Tokyo and Marburg since 1987

4

Senger's dream

22

